

平成 27 年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業計画書

I 基本方針

市民主体の幅広い国際交流活動を促進することにより、市民の国際理解を深め国際協力意識の高揚を図るとともに、地域の多文化共生を推進し、国際都市鹿児島の発展に寄与することを目的に設立された当財団は、平成 27 年 4 月、公益財団法人として新たな一步を踏み出すことになりました。

当財団では、公益財団法人としてより高まった社会的信用力を味方にし、この目的の実現に向けて引き続き、①国際交流の推進、②国際理解の推進、③国際協力の推進、④多文化共生の地域づくりの推進を柱として各種事業に取り組んでまいります。

なお、事業実施にあたっては、多くの市民や団体等の方々と連携を図りながら、国際交流活動を進めてまいります。

II 事業計画

1 国際交流の推進

(1) 市民と在住外国人との交流促進事業

○新入在住外国人の歓迎交流会

新入在住外国人を歓迎するとともに、市民との交流を図る場を提供することを目的として、交流会を開催する。

○市民と在住外国人との 1 日ツアー

市民と在住外国人と一緒に鹿児島県内の史跡や観光施設等を巡りながら、鹿児島への理解とお互いの交流を深めてもらうためことを目的として、日帰り旅行を実施する。

○在住外国人ホームビジット

在住外国人が日本人家庭を訪れ、日本の普段の生活文化を体験してもらうと同時に、受入家庭には外国出身者との交流を深めてもらうことを目的として、宿泊を伴わない短時間のホームステイを実施する。

(2) 市民と海外外国人等との交流促進事業

○かごしまアジア青少年芸術祭【拡充】

青少年の国際性を育み、市民の国際交流意識の高揚を図ることを目的として、アジア各国・地域と鹿児島市の青少年が一堂に集い、音楽を中心とする芸術を通して交流を深める芸術の祭典を開催する。

なお、平成 27 年度は第 10 回記念開催となることから内容を拡充して開催する。

○姉妹友好都市等からの来訪者の受入対応

姉妹友好都市等からの来訪者の受入れに当たり、滞在中の交流の充実を図ることを目的として、市と連携してホームステイの斡旋や随行案内等を実施する。

(3) 国際交流人材の育成事業

○ボランティア登録者勉強会

ボランティア活動者の技術向上及びボランティア活動者相互の連携強化を図ることを目的として、各種勉強会を開催する。

○国際交流団体との連携・意見交換会

国際交流に関する取組状況や課題などについての情報交換を行うとともに、国際交流団体との連携を図ることを目的として、意見交換会を開催する。

2. 国際理解の推進

(1) 市民の国際理解促進事業

○異文化体験講座

鹿児島に居ながらにして外国の文化を実体験し、異文化を理解してもらうことを目的として、在住外国人等を講師に招き外国語を介した体験型講座を開催する。

○国際理解企画イベント【拡充】

国際理解をより深めてもらうことを目的として、市国際交流アドバイザー（CIR）などによる企画イベントを開催する。

なお、平成27年度は鹿児島市・ナポリ市姉妹都市盟約55周年記念を迎えることから、記念イベントを開催する。

○異文化紹介イベント

国際理解をより深めてもらうことを目的として、鹿児島大学留学生会による異文化紹介イベント等と連携したイベントを開催する。

○絵本の読み聞かせ教室

感受性豊かな幼少期から国際分野に興味を持ってもらうことを目的として、多言語（英語、韓国語、中国語等）による読み聞かせを実施する。

(2) 外国人の国際理解促進事業

○日本文化・郷土文化理解促進イベント

広く日本やまた実際に生活する鹿児島の文化への理解を深めてもらうことを目的として、体験型イベントを開催する。

○通訳ボランティア派遣

市が外国人観光客向けに観光ボランティアガイドの案内により実施する「鹿児島ぶらりまち歩き」のサービス向上を目的として、通訳ボランティアを派遣する。

○食べ歩きマップ作成（市補助事業）

「食」をテーマにした外国人観光客のまち歩き環境の向上を図ることを目的として、多言語（英語、韓国語、中国語（繁体字・簡体字））で表記した地図を作成（更新）する。

(3) 広報・情報発信事業

○多言語情報誌の発行（市共催）

外国人の鹿児島に対する興味・関心の促進を図ることを目的として、市国際交流アドバイザー（CIR）の企画・編集により、時宜を得た旬の情報を提供する情報誌を多言語表記（英語、韓国語、中国語）で発行する。

○ホームページの多言語化情報の提供

当財団の事業や関係団体の情報等をより効果的に発信することを目的として、ホームページを作成し、多言語表記（英語、韓国語、中国語）で発信する。

○各種イベントへの協力・広報活動

当財団の事業や関係団体の情報等をより効果的に発信することを目的として、他団体が実施するイベントへの協力及び展示物の出展などによる広報活動を実施する。

○広報誌の発行

当財団の事業に関する情報等をより効果的に発信することを目的として、広報誌を発行する。

3 国際協力の推進

(1) 国際協力活動事業

○国際協力講演会

国際協力に対する理解・認識を深めてもらうことを目的として、有識者等を招き講演会を開催する。

○青年海外協力隊員報告会

国際協力や発展途上国等に対する理解を深めてもらうことを目的として、青年海外協力隊経験者を招き報告会を開催する。

○国際協力体験イベント

国際協力や発展途上国等に対する理解を深めてもらうことを目的として、国際協力機構（JICA）等と連携し体験型講座を開催する。

4 多文化共生の地域づくりの推進

(1) 多文化共生地域づくり推進事業

○在住外国人のための生活情報勉強会

鹿児島市での暮らしをサポートすることを目的として、日常生活に密着した各種情報を提供する勉強会を開催する。

○在住外国人のための防災意識啓発活動（市共催）

鹿児島市で安全に暮らす上で必要な防災意識を啓発することを目的として、消防関係機関等と連携し、訓練や体験型講座等を実施する。

○子ども同士の異文化交流会

感受性豊かな幼少期に共生意識の醸成を図ることを目的として、様々な国籍の子どもが一緒に楽しめる交流会を開催する。

○青少年のための多文化共生講座【新規】

在住外国人への直接的なサポートではなく、彼らとのパートナーである市民の意識啓発による多文化共生の地域づくりを促すことを目的として、宿泊体験型の講座を実施する。

(2) 在住外国人支援事業

○在住外国人のための日本語支援

日本で生活していく上で必要なコミュニケーション能力を高めることを目的として、マンツーマン方式により日本語習得の支援を実施する。

○日本語指導ボランティア養成

日本語習得を支援することを目的として、日本語支援ボランティアを養成する講座を実施する。

○外国人等相談対応

外国人の日本での生活に関する悩みの軽減や市民からの国際交流に対する要望等を活かすことを目的として、各種相談に対応する。

○災害時通訳ボランティアの登録・研修

災害時における在住外国人の避難行動を支援することを目的として、通訳ボランティアの登録及び研修を実施する。

○多言語交流会

在住外国人同士の連携を深め、協力体制の構築を図ることを目的として、共通の母語で意見交換できる言語別の交流会を開催する。

○テーマ別交流会

共通の悩みを持つ在住外国人同士が問題解決のきっかけづくりや交流を図ることを目的として、テーマ別の交流会を開催する。